

安全指導

遊具・室内遊びのルール

R7.5.10

こどもプラス唐津第2教室

気づけばもう5月となり新緑が鮮やかに彩る季節となりました。

4月～6月は「交通安全指導」「遊具・室内遊びのルール」「食中毒予防」の安全指導を行っていきます。

5月は「遊具・室内遊びのルール」についてお知らせいたします。

【教室での取り組みについて】

こどもプラスでは、子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、さまざまな取り組みを行っています。

1. 片づける場所の明確化

片づける場所をなるべく減らし、まとめて管理が出来るようにしています。

自分で整理整頓をして片づけるように呼びかけをしていきます。

また時間を見て行動することが出来るように支援をしていきます。

2. 遊んでいい時間か自分で判断できるようにする。

教室内の人数や、宿題をしているかどうか、おやつを食べているかどうかの判断も自分たちで出来るようにし、静かな遊びとほこりがたつ遊び、どちらの遊びが適切かを身につけさせていきます。

時間を見て行動することも身につけさせていきます。



【遊具・室内遊びのルールについて】

1. 遊具を使用する際は、周りの友達と仲良く遊ぼう。

割り込みをせずに譲り合いながら遊具で遊ぶように支援していきます。外遊びの際に使う道具も譲り合いをし、一人がずっと使うことがないようにしていきます。

2. 棚や人が通る場所で遊ばないようにしよう

棚が固定されていても倒れてくる危険性があるため、離れた位置で遊ぶように支援していきます。また、トイレの順番待ちや玄関などの人が通る場所では遊ばないようにしていきます。

3. 喧嘩をしたときは自分たちで解決するようにしよう。

喧嘩をしたときは職員が間に入ることがありますが、自分の気持ちを相手に伝える練習のため、自分たちで解決をしていくようにしていきます。